

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾

(NPO 法人 再生塾)

平成 23 年度（第 4 回）通常総会議案書

平成 23 年 11 月

NPO 法人再生塾平成 23 年度通常総会

日時：平成 23 年 11 月 12 日（土） 12 時 45 分～13 時 30 分

場所：エルおおさか 視聴覚室（大阪府立労働センター）

議事次第

一．開会

一．あいさつ

一．議長選出

一．議案

（1）平成 22 年度（第 3 期）事業報告・収支決算報告

（2）平成 23 年度（第 4 期）事業計画・収支予算計画

（3）その他

一．閉会

【資料】

議案 1．平成 22 年度（第 3 期）事業報告・収支決算報告（案）

議案 2．平成 23 年度（第 4 期）事業計画・収支予算計画（案）

参考資料 1．平成 22、23 年度役員名簿

参考資料 2．会員名簿

議案 1. 平成 22 年度（第 3 期）事業報告・収支決算報告

1. 平成 22 年度（第 3 期）事業報告

（第 3 期：平成 22 年 9 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日）

1.1 概要

平成 22 年度は、NPO 法人設立 3 年目に入り（設立認証：平成 21 年 2 月 6 日、同 2 月 16 日登記）、第 2 期に引き続き着実に事業を実施することとして、第 3 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」、第 2 期「地方議員のための基礎講座」、そして第 3 期アドバンスドコースを開催した。また、地方自治体への講師派遣を行うとともに、ホームページでの情報提供、関連する学会での発表などの情報提供、広報活動を行った。

1.2 主要事業

(1) 「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」：第 3 期の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	平成 23 年 6 月 11 日（土）、10 時～17 時
場所	ドーンセンター(大阪府立男女共同参画・青少年センター)特別会議室
参加者	68 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	<ul style="list-style-type: none">・開会のあいさつーまちづくりと交通政策総論：土井 勉 特定教授（京都大学大学院工学研究科）・公共交通の経営：正司 健一 教授（神戸大学大学院経営学研究科）・グループワーク：持続可能なまちと交通-私の問題意識-・公共交通活性化・再生の実践：中川 大 教授（京都大学大学院工学研究科）・グループワーク：持続可能なまちと交通ー課題解決に向けて-・まとめ・閉会
共催	京都大学大学院工学研究科 低炭素都市圏政策ユニット 京都大学大学院工学研究科・医学研究科 安寧の都市ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局、(社)土木学会、(社)都市計画学会関西支部、 京都大学大学院工学研究科低炭素都市圏政策ユニット

(2) 平成 23 年度地域公共交通政策セミナー

～公共交通の再生に向けた地方議員の皆様のための研修会～

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
日時	平成 23 年 6 月 10 日（金）、10 時～17 時
場所	エル・おおさか（大阪府立労働センター）5 階視聴覚室
参加者	18 名（京阪神都市圏地方自治体の議員）
プログラム	<ul style="list-style-type: none">・あいさつ-自治体における公共交通政策総論-(京都大学大学院工学研究科特定教授 土井 勉)・公共交通政策の実践(京都大学大学院工学研究科教授 中川 大)・意見交換「持続可能なまちと地域公共交通-わたしの問題意識-」・公共交通政策の財政と負担(神戸大学大学院経営学研究科教授 正司 健一)・ディスカッション、QandA、「持続可能なまちと地域公共交通-課題解決に向けて-」（上記講師）・まとめ
共催	京都大学大学院工学研究科低炭素都市圏政策ユニット 京都大学大学院工学研究科・医学研究科 安寧の都市政策ユニット
後援	国土交通省近畿運輸局

(3) 「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース第 3 期の開催

目的と概要	交通政策に携わる行政団体、コンサルタント、交通事業者、学生の皆様などを対象として、総合的な交通政策や地域の交通問題を主導して計画策定や事業を推進するために有用な理論的・実践的情報を提供し、参加者相互の意見交換を通してビジョンと「夢」を共有する。アドバンスドコースは、「基礎コース」程度の基本的な考え方や基礎的な交通技術を習得した方、もしくは数年程度の実務経験をお持ちの方を対象として、実際のフィールドでのケース・スタディを通して、経験豊富な講師と意見交換をしながら実践的な研修を行う。
期間	平成 22 年 9 月～12 月
参加者	20 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
研修フィールド	<ul style="list-style-type: none">・川西市：大都市近郊都市のまちづくりと交通など・叡山電車：地方鉄道としての位置付け、利用促進、沿線の活性化など
備考	・「地域公共交通活性化・再生セミナー」への参加：平成 22 年 1 月 24 日、大阪歴史博物館(国土交通省近畿運輸局)

	日時	会場	概要
第1回	平成22年8月28日 (土), 10:00~17:00	大阪府私学教育文化会館	開講式, オリエンテーション、グループニング、研修計画、各コースの政策課題の共有等
第2回	平成22年9月	(現地)	現地調査
第3回	平成22年10月16日 (土), 10:00~17:00	大阪府私学教育文化会館	現況把握, 現状認識と課題共有
第4回	平成22年11月13日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	中間報告, 課題と政策の方向性に係る意見交換等
第5回	平成22年12月11日 (土), 10:00~17:00	神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ	報告会, 提言に向けた取り組みに係る意見交換等, 閉講式

注.この他、メーリングリストによるディスカッションや、参加者が連携して、現地調査、ファシリテータも参加した小ワークショップ等を実施。

(4) 他団体主催行事への後援

- 1). 「地域公共交通活性化・再生セミナー」～交通基本法と今後の地域公共交通のあり方～
 - ・主催：国土交通省近畿運輸局
 - ・日時：平成23年1月24日(月)、13:00～16:30
 - ・会場：大阪歴史博物館講堂
 - ・参加者：250名

(5) 支援・アドバイス事業

概要	地域における交通政策の推進や公共交通活性化等の取組みを支援するため、地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて、情報提供、講師派遣など支援やアドバイスをを行う。
講師派遣	・島本町「人と暮らしをつなぐ地域公共交通」への講師派遣、 (日時：平成22年12月19日、平成23年1月30日、派遣講師：土井勉、中川大)

(6) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために、「持続可能なまちと交通をめざす再生塾」ポータルサイト等を運営して情報発信、提供を行うとともに、関連する学会等に論文を投稿して報告を行った。

① ホームページの運用

- ・ ホームページ URL： <http://www.saiseijuku.net/>
- ・ 関連リンク(再生塾ブログ)：
<http://www.hnpo.comsapo.net/machikotsu/>

② 論文等投稿・報告

1. 第43回土木計画学研究発表会（春大会）への投稿と口頭発表
 - ・ 実施期日：平成23年5月28日(土)・5月29日(日)
 - ・ 会場：筑波大学
 - ・ 論題：「都市近郊中小鉄道の活性化施策に関する提案と検証 ～「嵐電」モデルの可

能性～」、土屋、土井、後藤、塩土、山本

- ・ 論題:「都市近郊における中小鉄道の利用促進及び沿線活性化に向けた取り組みの提案 ～叡山電鉄を事例として～」、合原、大路、堀、山内、山下
- ・ 論題:「高齢化する郊外型大規模ニュータウンにおける持続可能なまちづくりに向けた施策提案と課題ー“再生塾”での活動を通じてー」、山本、澤田、平田、谷口、本田

2. 第5回日本モビリティ・マネジメント会議への投稿と口頭発表

- ・ 実施期日:平成23年7月15日(金)・7月16日(土)
- ・ 会場:青森県八戸市
- ・ 論題:「総合交通政策推進のための実務者育成の実践ー進化する再生塾・アフター再生塾がまちを変えるー」、村尾俊道・中川大・土井勉・東 徹・正司健一・本田豊・大藤武彦

(7) 会員交流事業

アドバンスドコースの報告会では、会員及び賛助会員にオブザーバ参加と懇親会への参加を案内し、多くの参加をみた。

また、会員及び賛助会員が主体となって合宿研修などを企画、開催するなど、活発な交流活動が展開された。

(8) その他

① 第1回理事会

- ・ 日時:平成23年2月13日(土), 11時～12時
- ・ 場所:(社)システム科学
- ・ 出席:7名
- ・ 内容:本年度事業内容検討、当面の新規事業に関する検討、その他

② 第2回理事会

- ・ 日時:平成23年7月10日(日), 14時～17時
- ・ 場所:NPO 法人再生塾
- ・ 出席:7名
- ・ 内容:各種行事報告、アドバンスドコースの検討、その他

③ 第3回理事会

- ・ 日時:平成23年10月8日(土), 12時～13時
- ・ 場所:神戸大学梅田インテリジェントラボラトリ
- ・ 出席:6名
- ・ 内容:第3期事業報告・決算報告(案)、第4期事業計画・予算(案)について、その他

2. 平成22年度（第3期）収支決算書

■収支計算書

(自)平成22年9月1日 (至)平成23年8月31日		(単位:円)		
科目	予算額	決算額	差引額	備考
I. 収入の部				
1.入会金・会費収入				
正会員入会金	100,000	0	-100,000	
賛助会員入会金	100,000	70,000	-30,000	7名分
正会員年会費	150,000	110,000	-40,000	11名分(未収2名)
賛助会員年会費	50,000	115,000	65,000	23名分
2.事業収入				
セミナー(基礎編)	150,000	168,000	18,000	
セミナー(地方議員対象)	750,000	240,000	-510,000	
研修会(アドバンスドコース)	100,000	275,000	175,000	
アドバイス事業収入	90,000	40,000	-50,000	講師派遣
4.雑収入				
受取利息	0	199	199	
雑収入	0	13,500	13,500	
*収入合計	1,490,000	1,031,699	-458,301	
II. 支出の部				
1.事業費支出				
セミナー費用	320,000	327,794	7,794	基礎編セミナー、地方議員のためのセミナー
研修会(アドバンスドコース)	300,000	254,734	-45,266	(第3期:H22年9月から実施)
通信費	20,000	14,400	-5,600	
交流事業	30,000	0	-30,000	
交通費	100,000	57,590	-42,410	
諸謝金		63,000		
消耗品費	30,000	8,156	-21,844	
支払手数料	0	4,290	4,290	
雑費	30,000	12,000	-18,000	
*.事業費支出計	830,000	741,964	-151,036	
2.管理費支出				
人件費	50,000	50,000	0	
旅費交通費	10,000	460	-9,540	
通信費	80,000	65,800	-14,200	
消耗品費	30,000	4,105	-25,895	
租税公課	10,000	2,000	-8,000	
支払手数料	50,000	54,950	4,950	
雑費	10,000	10,500	500	
*.管理費支出計	240,000	187,815	-52,185	
**.*.事業活動支出計	1,070,000	929,779	-203,221	
3.予備費				
	60,000	0	-60,000	
***.支出合計	1,130,000	929,779	-263,221	
*当期収支差額	360,000	101,920	-258,080	
*前期繰越収支差額		1,372,971	1,372,971	
*次期繰越収支差額	360,000	1,474,891	1,114,891	

■ 財産目録

平成23年8月31日現在		(単位：円)	
資産・負債の内訳		金額	
I. 資産の部			
1.流動資産			
現金預金			
現金		403,981	
普通預金(三井住友銀行新大阪支店)		1,113,610	1,517,591
前渡金((財)大阪労働協会：H23. 11/12研修会会場費)			44,800
流動資産合計			1,562,391
資産合計			1,562,391
II. 負債の部			
1.流動負債			
未払い金	管理費人件費, NTTスマートコネクト(8月分)	54,200	
預り金	源泉所得税	33,300	87,500
流動負債合計			87,500
負債合計			87,500
III. 正味財産の部			
正味財産			1,474,891
負債及び正味財産合計			1,562,391

■ 貸借対照表

平成23年8月31日現在				(単位：円)
科目		当年度	前年度	増減
I. 資産の部				
1. 流動資産				
	現金	403,981	300,260	103,721
	普通預金	1,113,610	1,091,011	22,599
	前途金	44,800	0	44,800
	流動資産合計	1,562,391	1,391,271	171,120
	資産合計	1,562,391	1,391,271	171,120
II. 負債の部				
1. 流動負債				
	未払い金	54,200	6,300	47,900
	預り金	33,300	12,000	21,300
	流動負債合計	87,500	18,300	69,200
	負債合計	87,500	18,300	69,200
III. 正味財産の部				
1. 一般正味財産				
	正味財産合計	1,474,891	1,372,971	101,920
	負債及び正味財産合計	1,562,391	1,391,271	171,120

■ 正味財産増減計算書(1/2)

(自)平成22年9月1日 (至)平成23年8月31日				(単位：円)
科目	当年度	前年度	増減	
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 受取入会金	70,000	60,000	10,000	
正会員受取入会金	0	0	0	
賛助会員受取入会金	70,000	60,000	10,000	
② 受取会費	225,000	165,000	60,000	
正会員受取会費	110,000	90,000	20,000	
賛助会員受取会費	115,000	75,000	40,000	
③ 事業収益	723,000	913,000	-190,000	
セミナー収入	408,000	523,000	-115,000	
研修会収入	275,000	340,000	-65,000	
講師派遣収入	40,000	50,000	-10,000	
④ 雑収益	13,699	244	13,455	
受取利息	199	244	-45	
雑収益	13,500		13,500	
経常収益計	1,031,699	1,138,244	-106,545	
(2) 経常費用				
① 事業費				
セミナー費	327,794	284,262	43,532	
研修会費	254,734	190,995	63,739	
支払手数料	4,290	1,995	2,295	
消耗品費	8,156	25,712	-17,556	
旅費交通費	57,590	96,440	-38,850	
諸謝金	63,000	0	63,000	
通信費	14,400	11,920	2,480	
雑費	12,000	0	12,000	
事業費計	741,964	611,324	130,640	
② 管理費				
人件費	50,000	0	50,000	
旅費交通費	460	4,800	-4,340	
通信費	65,800	75,690	-9,890	
支払手数料	54,950	53,530	1,420	
消耗品費	4,105	0	4,105	
租税公課	2,000	7,200	-5,200	
雑費	10,500	0	10,500	
管理費計	187,815	141,220	46,595	
経常費用計	929,779	752,544	177,235	
当期経常増減額	101,920	385,700	-283,780	

■ 正味財産増減計算書(1/2)

(自)平成22年9月1日 (至)平成23年8月31日				(単位：円)
科目		当年度	前年度	増減
2.経常外増減の部				
(1)経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0
(3)経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	101,920	385,700	-283,780
	一般正味財産期首残高	1,372,971	987,271	385,700
	一般正味財産期末残高	1,474,891	1,372,971	101,920
II. 指定正味財産増減の部				
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高		1,474,891	1,372,971	101,920

監査報告書

平成 23 年 11 月 12 日

特定非営利活動法人 持続可能なまちと交通をめざす再生塾
理事長 土井 勉 殿

特定非営利活動法人
持続可能なまちと交通をめざす再生塾

監事 村尾 俊道

村尾俊道



平成 22 年 9 月 1 日から平成 23 年 8 月 31 日（第 3 期）の会計及び事業の監査結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監事は、理事会その他の行事などに出席するほか、理事などから事業活動の報告を聴取し、業務及び財産の状況と業務執行の妥当性を調査、検討しました。

また、会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検証しました。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書、財産目録、事業会計貸借貸借表は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、事実であることを認めます。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

議案 2. 平成 23 年度（第 4 期）事業計画・収支予算計画

1. 平成 23 年度（第 4 期）事業計画

（第 4 期：平成 23 年 9 月 1 日～平成 24 年 8 月 31 日）

1.1 概要

平成 23 年度は、法人設立 5 年目を迎えるため、これを記念する事業を実施する。また、継続的に実施する「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして-基礎編セミナー」、地方議員対象セミナー、実践的研修を行うアドバンスドコース、そして各地域・団体からの相談を受け付けて相談に応じるアドバイス事業、関係団体が推進する教育・研修事業などと連携した取り組みをすすめる。さらに、より広範囲に情報発信、提供を行うために、ポータルサイトを充実するとともに、関連する学会等への報告を積極的に行う。なお、会員・賛助会員の獲得及び交流活動を活性化する。

1.2 主要事業

(1) 設立 5 周年記念事業の実施

目的と概要	設立 5 周年を記念して設立の意義をとどめることを目的とし、初代理事長北村先生の講演録の公布や、会員及び賛助会員の一層の交流を深めるための行事を開催する。
事業概要	1. 再生塾における北村先生講演録の印刷、公布 2. 5 周年記念会員交流事業
実施時期	平成 24 年春を予定する

(2) 第 4 期「再生塾 -持続可能なまちと交通をめざして(基礎編)-」の開催

目的と概要	交通政策や交通技術に関する基礎的な知識の習得を目指す行政担当者、交通事業者、コンサルタント、学生などを対象として、持続可能なまちと交通を進めていくための基礎知識と考え方をレクチャーする。
日時	平成 24 年 5 月（ワンデーセミナー）
場所	大阪市内
参加対象	約 50 名（公共団体、交通事業者、コンサルタント、学生など）
プログラム	これまでに開催したセミナー(基礎編)をベースとする。

(3) 第3期「再生塾-持続可能なまちと交通をめざして」アドバンスドコース

目的と概要	交通政策や交通技術に関する知識と経験がある程度蓄積されている方を対象として、より実践的にフィールドでのケース・スタディを通じた実践的研修を行う。
開催時期	平成23年9月～平成23年12月（月1回の土曜日を中心として活動）
会場	研修会：大阪市内、フィールド現地調査
参加対象	約20名（NPO法人再生塾賛助会員、地方自治体・関係団体の職員、交通事業者、コンサルタント、学生）
プログラム	・9月：開講、10月：現地調査、11月：中間発表、12月：最終報告 ・研修会以外に、随時メーリングリストや小単位のディスカッション
備考	・フィールドとして、長岡京市、KTR北近畿タンゴ鉄道に協力していただく。

(4) 地方議員対象「地域交通政策セミナー」

目的と概要	人口減少・少子高齢化の進行や自動車社会の進展に伴い、多くの地方自治体においては中心市街地の活力低下や地域交通の衰退が深刻化している。地域が抱えるこうした問題に対応するため、主に地方議員の方を対象として、交通政策の基本的な考え方や先進事例、計画手法等をレクチャーする。
開催時期	平成24年6月
会場	研修会：大阪市内
参加対象	約30名（近畿地区地方自治体議員）
プログラム	第2期で実施した地方議員対象セミナーをベースとする。

(5) アドバイス事業

概要	地方自治体・団体・交通事業者からの要請に応じて、公的機関、会員及び連携する機関・諸団体の有する情報を提供すると共に、適切なアドバイスを行う。
アドバイスの事業の内容	・関連する情報提供：郵便、FAX、E-Mailなどでの問い合わせ受付 ・相談受付：アドバイザーによる当法人事務所への訪問相談受付(事前予約と日程調整が必要) ・アドバイザーの派遣：打合せ、会議、研修、セミナー、講演会などへのアドバイザーの派遣（事前予約と日程調整が必要）
事業期間	通年
アドバイザー	当法人が推奨する交通政策の専門家

(6) 関係機関の教育・研修事業と連携した取り組み

関係機関が取り組んでいる持続可能なまちと交通をめざす教育・研修事業について、可能な範囲で連携した取り組みを進める。

予定する連携事業は次のとおりとする。

1. 国土交通省・地方自治体等が推進する研修事業への支援
2. 京都大学工学研究科低炭素都市圏政策ユニットとの連携

3. 行政団体などが計画する研修会への「地域交通政策ワーカー研修プログラム」の提供
4. 研修プログラムのパッケージ化と推進
5. 関連他学会のセミナー等への支援

(7) 情報発信・提供事業

当法人の活動を広く知っていただくために開設したホームページについては、活動の実績やセミナー・研修会開催などの情報提供など、内容を充実する。

また、事業の成果などについて、積極的に関連する学会などに投稿し、取り組みの広報・普及に努める。

(8) 交流事業

正会員、賛助会員、塾生、そしてセミナー参加者等への塾行事等の情報を提供して、参加を促す。

また、5周年を記念とした会員交流行事を開催するとともに、会員及び賛助会員が主体となって開催する研修な企画の開催を支援する。

(9) その他

法人の趣旨に賛同して活動していただく正会員、及び賛同して支援していただく賛助会員の入会を推進する。このため、アドバンスドコース参加者の賛助会員入会に際して入会金免除などの配慮を検討する。

2. 平成23年度（第4期）収支予算書

■収支予算書

(自)平成23年9月1日 (至)平成24年8月31日					(単位:円)
科目	H23予算額	前年度予算額	増減	備考	
I. 収入の部					
1. 入会金・会費収入					
正会員入会金	100,000	100,000	0	2名分(@50,000円)	
賛助会員入会金	100,000	100,000	0	10名分(@10,000円)	
正会員年会費	170,000	150,000	20,000	15名分(@10,000円), 未払2名分	
賛助会員年会費	125,000	50,000	75,000	25名分(@5,000円) 免除者あり	
2. 事業収入					
セミナー(基礎編)	150,000	150,000	0	50名分(@3,000円)	
セミナー(地方議員対象)	450,000	750,000	-300,000	30名分(@15,000円)	
研修会(アドバンスドコース)	100,000	100,000	0	5名分(@20,000円), 別途賛助会員	
アドバイス事業収入	90,000	90,000	0	6件(@15,000円)	
3. 雑収入					
受取利息	0	0	0		
*収入合計	1,285,000	1,490,000	-205,000		
II. 支出の部					
1. 事業費支出					
セミナー(基礎編, 地方議員対象)	320,000	320,000	0	会場費2回、講師謝金等	
研修会(アドバンスドコース)	300,000	300,000	0	会場費4回、講師謝金等	
通信費	20,000	20,000	0	通信費	
交流事業	330,000	30,000	300,000	5周年記念行事、交流企画行事	
交通費	100,000	100,000	0	講師交通費等	
諸謝金	60,000	0	60,000	アドバイス事業等講師謝金	
消耗品費	120,000	30,000	90,000	北村先生講演録印刷費含	
雑費	30,000	30,000	0		
*. 事業費支出計	1,280,000	830,000	450,000		
2. 管理費支出					
人件費	50,000	50,000	0	事務アルバイト	
旅費交通費	10,000	10,000	0		
通信費	80,000	80,000	0	サーバレンタル費他	
消耗品費	30,000	30,000	0		
租税公課	5,000	10,000	-5,000		
支払手数料	55,000	50,000	5,000		
雑費	10,000	10,000	0		
*. 管理費支出計	240,000	240,000	0		
3. 予備費					
	60,000	60,000	0		
***. 支出合計	1,580,000	1,130,000	450,000		
*当期収支差額	-295,000	360,000	-655,000		
*前期繰越収支差額	0	0	0		
*次期繰越収支差額	-295,000	360,000	-655,000		

参考資料 1. 平成 22、23 年度役員名簿

平成 23 年 9 月現在

役 職	氏 名	所 属	就任時期
理事長	土井 勉	京都大学大学院工学研究科・医学研究科	H 22. H 23
副理事長	正司 健一	神戸大学大学院経営学研究科	H 22. H 23
理事	中川 大	京都大学大学院工学研究科	H 22. H 23
理事	本田 豊	兵庫県阪神南県民局 西宮土木事務所	H 22. H 23
理事	東 徹	社団法人システム科学研究所	H 22. H 23
理事	大藤 武彦	株式会社交通システム研究所	H 22. H 23
監事	村尾 俊道	京都府商工労働観光部	H 22. H 23

参考資料 2. 会員名簿

平成 23 年 9 月 1 日現在

正会員：13名

sq	氏名	所属
1	後藤 正明	(株)シティプランニング
2	西田 純二	(株)社会システム総合研究所
3	橋本 善之	京田辺市役所建設部
4	土井 勉	京都大学大学院工学研究科・医学研究科 安寧の都市ユニット
5	中川 大	京都大学大学院工学研究科
6	正司 健一	神戸大学大学院経営学研究科
7	森栗 茂一	大阪大学コミュニケーションデザイン・センター
8	村尾 俊道	京都府商工労働観光部
9	本田 豊	兵庫県 阪神南県民局 西宮土木事務所
10	東 徹	社団法人システム科学研究所
11	塩土 圭介	社団法人システム科学研究所
12	大藤 武彦	(株)交通システム研究所
13	藤井 聡	京都大学大学院工学研究科

(敬称略, 会員登録順)

賛助会員：30名

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾
平成 23 年度(第 4 回)通常総会 議事録

1. 日時

平成 23 年 11 月 12 日(土), 12 時 30 分から 13 時 15 分まで

2. 場所

エル・おおさか(大阪府立労働センター) 視聴覚室

3. 出席者数

正会員総数 13 名 出席者数 12 名(うち委任状出席者数 4 名)

4. 成立要件の確認

司会者本田豊理事の発声で、特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾平成 23 年度(第 4 回)通常総会の開会が宣言された、

つぎに、本総会の成立要件について確認をした。正会員 13 名のうち、出席者 8 名、委任状による出席者 4 名、合計 12 名の出席となり、総会が成立しているとの報告があった。

5. 理事長あいさつ

特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾の土井理事長から開会のあいさつがあり、初代理事長故北村隆一先生と始めた活動の初心を忘れず、来年の設立 5 周年に際して、今後も皆が協力して精力的に活動を展開していきたい等の話があった。

6. 議長の選任

本総会の議長として、司会者から土井理事長の指名があり、満場一致を持って土井勉理事長が議長に選任された。

7. 議事録署名人の選任

決議等を明確にするための議事録作成について、議長提案により橋本善之会員と後藤正明会員の 2 名を満場一致で議事録署名人に選任した。

8. 審議事項

第 1 号議案 平成 22 年度(第 3 期)事業報告・収支決算報告

第 2 号議案 平成 23 年度(第 4 期)事業計画・収支予算計画

9. 議事の審議経過

(1)平成 22 年度(第 3 期)事業報告・収支決算報告

「平成 22 年度(第 3 期)事業報告・収支決算報告(案)」に基づき、大藤武彦理事から、平成 22 年 9 月 1 日から平成 23 年 8 月 31 日までの事業報告と収支決算報告の説明が行われた。

事業報告では、主要事業として、セミナー基礎編、アドバンスドコースの開催、そして地方議員対象の

セミナーを開催したことが報告された。また、支援・アドバイス事業として講師派遣、情報発信、各種会議での報告、会員交流活動、さらに、理事会開催について説明があった。

収支報告では、収支決算書(案)に基づき、平成 22 年度の収支決算内容の説明があった。このなかで、地方議員のためのセミナーで収入が予算を下回ったものの、当期の収支は 101,920 円のプラスになり、前期を上回る 1,474,891 円を次期への繰越金としたことの報告があった。

あわせて、村尾俊道監事より、監査報告書に基づいて監査報告が行われた。

議長が、本議案の承認の可否を諮ったところ、満場異議なく原案通り承認可決された。

(2)平成 23 年度(第 4 期)事業計画・収支予算計画

「平成 23 年度(第 4 期)事業計画・収支予算計画(案)」に基づき、大藤武彦理事から、平成 23 年 9 月 1 日から平成 24 年 8 月 31 日までの事業計画と収支予算計画の説明が行われた。

事業計画では、主事業としてセミナー基礎編、地方議員対象セミナー、そしてアドバンスドコースを引き続き開催するとともに、地方自治体や団体への支援、情報発信、交流事業などを継続し、会員の入会を推進することなどについて説明があった。また、設立 5 周年を期して、初代理事長故北村隆一先生の講演録の公布や、会員及び賛助会員の一層の交流を深めるための行事を開催することが提案された。

収支予算では、収支予算書(案)に基づいて、平成 23 年度収支予算計画内容の説明があった。このなかで、会員の着実な増加、事業収入や受託事業などによって収入を着実に伸ばし、設立 5 周年記念事業を実施していくことについて説明があった。

議長が本議案の承認の可否を諮ったところ、満場異議なく原案通り承認可決された。

10 . 閉会

以上をもって特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾第 4 回通常総会の議案の審議が終了し、土井勉理事長から総会の閉会が告げられ散会した。

平成 23 年 11 月 12 日にエル・おおさか(大阪府立労働センター) 視聴覚室で開催された特定非営利活動法人持続可能なまちと交通をめざす再生塾第 4 回通常総会の議事は、上記のとおりであったことを証するため、議事録署名人がここに、記名、捺印する。

平成 23 年 11 月 12 日

議事録署名人

橋本善之 

後藤正明 